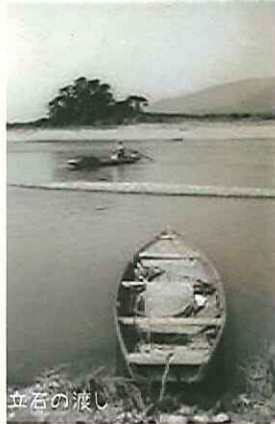


つるぎむかしがたり

美馬橋 開通式



昭和33年に開通した美馬橋。はためく万国旗のもと、大勢の人たちが渡っています。開通するまでは、「喜来(きらい)の渡し」と呼ばれる渡し船があり、旧貞光町(現つるぎ町)と旧美馬町(現美馬市)を結んでいました。これに、人や自転車などを乗せて対岸に渡っていたそうです。徳島県内には、かつては100を越える箇所「渡し」が存在していました。橋のない時代の貴重な交通機関であり、風物詩の一つでもありました。時代の流れとともにどんどん姿を消していくなかで、このあたりでは、旧美馬町太田原と旧貞光町太田を結ぶ立石(道満)の渡し、渡船場組合の運営のもと町の補助を

得て存続していましたが、これも、昭和62年の美馬中央橋の完成に伴い2廃止となりました。



剣山おろしをうけて干し柿は甘く甘く

空のちかく

空にぐんとちかいかい

つるぎのこのへんのことを

のんびりぼちぼちゆるゆると

つるぎむかしがたり

「美馬橋開通式」……………2

つるぎ「ちひろさんの遠足

「旧永井家庄屋敷」……………3

へタッピドライブー紀行

「滝を求めて」……………5

少年の日ノスタルジアショートストーリー

「ムラのヒーロー」……………7

ほのぼのスローライフのすすめ

「サクサクおかきを作ろう」……………9

むかしばなし「猿 聲 入」……………10

2011 冬

